

## 2023年度 経済学部 学生プロジェクト成果・途中経過報告会スケジュール表

以下のとおり実施しますので、各プロジェクトの責任者は必ず出席してください。都合がつかなければ、他のメンバーが出席するようにしてください。無断欠席の場合は、補助の執行を留保しますのでご注意ください。

開催日 : 2024年1月20日(土)

集合時間 : 12時(時間厳守)

集合場所 : 良心館301教室(RY301)

	RY301(大野)	RY302(荒渡)	RY303(奥田)
12:20	大学での学びを社会で活かすためのアピール力の獲得 No.7<大野・迫田>	日本が再び輝くための宇宙産業の基盤都市は和歌山南部から始まる!? 『宇宙に一番近い県 和歌山県』 No.2<西岡・横井>	人工芝が及ぼす被害調査 ～環境、人体への悪影響～ No.1<和田(喜)・三俣>
12:40	プロジェクトEN No.16<迫田・大野>	アニメツーリズムから読み解く地域の潜在価値 No.4<西岡・横井>	フードバンクによるフードロス削減に向けて No.5<和田(喜)・三俣>
13:00	プロジェクト practice-研究と実務をつなげよう No.17<迫田・大野>	北海道の半導体拠点による大規模インフラ投資によって、喜茂別町はどのような都市と生活基盤を定着させるのか No.6<西岡・横井>	治水と生態系の保全の両立～球磨川の荒瀬ダムの事例から学ぶ～ No.13<和田(喜)・三俣>
13:20	ICT先進地域におけるICTとその活用に関する最新動向調査 No.10<宮崎・高井>	限界集落脱出を遂げた産業発展のヒント ー長野県川上村に学ぶー No.20<西岡・横井>	企業戦略に関する調査研究とグループディスカッション No.8<新関・北川>
(休憩)			
13:45	ICT利活用の実態に関する国際比較研究 No.11<宮崎・高井>	今治タオルのブランディング戦略と差別化戦略 No.23<西岡・横井>	ピーコック魔法瓶工業株式会社様との商品開発 No.9<新関・北川>
14:05	IT産業・サービスの海外調査と我が国との比較研究 No.12<高井・宮崎>	宮城県におけるフードデリバリーサービスが与える経済影響 No.21<西岡・谷村>	販売段階におけるフードロス問題を解決するシステムの開発プロジェクト No.14<竹廣・北川>
14:25	実践公共経済学:ふるさと納税で京都市の財政難を改善しよう! No.18<宮澤・四谷>	都市経済の中で果たしてきたデパートの役割と今後の展開 No.22<西岡・谷村>	生産段階から加工段階におけるフードロス問題を解決する商品の開発プロジェクト No.15<竹廣・北川>
14:45		沖縄県の所得格差是正策 No.3<西岡・谷村>	

\* 15:05 終了予定

( ) は進行担当教員

○経済学部学生プロジェクトに参加していない学生の来聴も自由です。「経済学部学生プロジェクト」は、経済学部生がチームを組んで、自ら設定した課題を実現するために1年間あるいは半年間、自発的に行なわれる学習・研究活動を支援し、その成果を発表する機会を提供するために設けられた制度です。